

共通科目

(博士後期課程)

| | | | | |
|-----|-------------|-------------------------|----|------|
| 科目名 | 医学基礎・臨床医学特論 | code number : ID 111 | 選択 | 2 単位 |
|-----|-------------|-------------------------|----|------|

| | | | | | | | |
|-------|----------|------|--------|-------|----------|------|----|
| 科目責任者 | 渋谷 克彦 講師 | | | | | | |
| 配当年次 | 1年次 | 配当学期 | 前期(前半) | 曜日・時限 | 月曜 1,2時限 | 授業方法 | 講義 |

1. 授業の概要

公衆衛生専門家として求められるコンピテンシーの1つである「公衆衛生の基礎に医学・生物学があることを理解しそれに基づき判断する能力」に必須である「医学生物学的基礎」を理解するための講義を行う。医療系出身者以外の学生への配慮から、まず人体の構造と機能について理解するため、細胞レベルから臓器レベルに至るまでの解剖学、生化学、生理学など基礎医学全般を学ぶ。そうした基礎医学の学習の中で「病気」と「健康」を分ける根拠は何であるか、個人と集団それぞれの見地からアプローチする。消化器、循環器、呼吸器、腎・泌尿器、神経・筋、内分泌・代謝、メンタルヘルス、免疫・アレルギー、感染症、血液、悪性新生物、中毒の各分野に分け、各種疾患を理解するための基本的事項を中心として、病気の成り立ちを理解するため重要な病態生理、病気の診断に必要な各種検査の原理や意義、最新の治療などについて公衆衛生の視点から紹介する。理解を助けるために視聴覚(AV教材:図書館に配備)を活用する。

2. 授業の到達目標

【一般目標(GIO)】

1. 公衆衛生の指導者となるうえで必要とされる必要最小限の医学・生物学的知識を包括的に理解すること。
2. 公衆衛生の実践の場で必要となる基本的な疾患の病因・病態を理解する。

【行動目標(SBO)】

1. 獲得した医学・生物学的知識を基に保健医療専門家と共に公衆衛生活動ができるようになる。
2. 公衆衛生上の課題を一般市民にわかりやすく説明することが出来る。

3. 成績評価の方法および基準

- (1) 最終試験(70%)
 - (2) 課題レポート(20%)
 - (3) 講義での積極的な発言および参加(10%)
- 上記、評価にて合格基準に達しない場合には再試験/レポート再提出を別途指示する。その場合、評価は70点未満とする。

4. 教科書・テキスト

- ・人体の構造と機能および疾病の成り立ち、加藤昌彦他著、東京教学社(第3版)
- ・わかりやすい公衆衛生学、安達修一編著、三共出版(第5版)

5. 参考書

- ・新しい人体の教科書[上・下]、山科正平(著)、講談社(第1版)
- ・適時、担当教員より講義時に紹介する。
- ・図書館に人体解剖/生理、病態入門のビデオ教材を用意しているので利用すること。

6. 事前事後学修の内容およびそれに必要な時間

- ・テキストの各項目と事前配布資料(ある場合)を講義前に必ず熟読してくること。
- ・当該期間に30時間以上の予復習が必要。

7. その他履修上の注意事項

- ・医療系の国家資格を有しない非医療系の学生のみ履修すること。
- ・試験やレポートに対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。
- ・この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

<授業計画>

医学基礎・臨床医学特論

| 回数 | 日付 | 時限 | 担当者 | 授業内容 |
|----|---------|----|-------------|------------------------------|
| 1 | 4/12(月) | 1 | 渋谷 克彦 講師 | 医学史と人の生と死 |
| 2 | 4/12(月) | 2 | 福田 吉治 教授 | 公衆衛生学概論 |
| 3 | 4/19(月) | 1 | 渋谷 克彦 講師 | 臨床医学:総論-人体の構造と機能、疾患、症状とその原因 |
| 4 | 4/19(月) | 2 | 渋谷 克彦 講師 | 人体の構造と機能、臨床医学:呼吸器系疾患 |
| 5 | 4/26(月) | 1 | 中田 善規 教授 | 人体の構造と機能、臨床医学:循環器系疾患 |
| 6 | 4/26(月) | 2 | 渋谷 克彦 講師 | 人体の構造と機能、臨床医学:感染、免疫系、遺伝性疾患 |
| 7 | 5/14(金) | 1 | 金城謙太郎 教授 | 人体の構造と機能、臨床医学:消化器系疾患 |
| 8 | 5/14(金) | 2 | 金城謙太郎 教授 | 人体の構造と機能、臨床医学:血液/造血系疾患 |
| 9 | 5/17(月) | 1 | 渋谷 克彦 講師 | 人体の構造と機能、臨床医学:感覚器系(眼科、耳鼻科)疾患 |
| 10 | 5/17(月) | 2 | 大脇 和浩 教授 | 人体の構造と機能、臨床医学:神経筋疾患 |
| 11 | 5/24(月) | 1 | 天野 方一 講師(非) | 人体の構造と機能、臨床医学:腎・泌尿器系、内分泌系疾患 |
| 12 | 5/24(月) | 2 | 高橋 謙造 教授 | 人体の構造と機能、臨床医学:生殖器系、小児疾患 |
| 13 | 5/31(月) | 1 | 福田 吉治 教授 | 人体の構造と機能、臨床医学:皮膚、皮下軟部組織、皮膚疾患 |
| 14 | 5/31(月) | 2 | 渋谷 克彦 講師 | 人体の構造と機能、臨床医学:精神疾患 |
| 15 | 6/7(月) | 1 | 渋谷 克彦 講師 | 最終試験 |